

H3C 無線LAN構築のヒント



### 01 APのモードの説明

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



# APのモードの説明





www.h3c.com



01	APのモードの説明
----	-----------

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



2	管理VLANをVLAN	1以外への変更
---	-------------	---------





01 APのモードの説明

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



2	管理VLANをVLAN	1以外への変更
---	-------------	---------



#### www.h3c.com

## PoEスイッチへtelnet



<b>HBC</b>  ③ スマートO&M 留 SD-WAN 四サービスト												
⊕ ネットワーク	^	ブランチ:INSTRUCTOR_LAB サイト:COMMON ~										
ダッシュボード		デバイス デバイスタイプ										
サイト												
デバイス		すべて クラウドAP スイッチ										
組織		3										
🗋 クライアント	~	削除 再起動 ローカル管理 CLIヘルパー ファイルシステム その他機能 >										
□ モニタリング	~											
<b>铃</b> 設定	~	■     状態     デバイス名 ()     シリアル番号 ()     備考										
回 メンテナンス	~ (	OFFICE_S5120V2     219801A1QB9213Q0005C										
🗘 メッセージ	~	Total ontries: 2 current entries: 1 2 Dage 1 of 1										
🚱 システム	~	Total entries. 2, current entries. 1 - 2. Page 1 of 1										

PoEスイッチへtelnetログイン



H3C		③ ネットワーク 図スマート0&M 留 SD-WAN 唱サービス・	Q	+	¢	Ø	💾 マニュアル
⊕ ネットワーク	~	ブランチ:INSTRUCTOR_LAB サイト:COMMON 🗸 デバイスの選択:MARK2-5 🗸					
📮 クライアント	~	コマンドヘルプ					
回 モニタリング	~						
<b>瓷</b> 設定	~	1 この機能を使用するには、デバイスが Telnet で有効になっており、ユーザー名と強力なパスワードで構成されている事	を確認し	してくけ	ださい	。デコ	7ォルトの脆弱な
回 メンテナンス	^	Talpat ログノンのためのパフロード投訊					
ソフトウェアの更新		Tellet ログインのためのハスノード検証					
プライベートバージ		* ユーザー名 admin					
コマンドヘルプ		*パスワード 🔍 🕸					
ファイルシステム		接続					
コンフィグの復元							
コンフィグ比較							
デバイス操作							
ヘルスチェック							
ツール							
デバイス交換							
♀ メッセージ	~						
◎ システム	~						

コマンド画面



Cloudnet	● <b>ネットワーク</b> 図スマートO&M 留 SD-WAN 唱 サービス ▶
⊕ ネットワーク ∨	ブランチ:H3C Office サイト:H3C 神谷町オフィス > デバイスの選択:AC >
クライアント	コマンドヘルプ
─ モニタリング ~	
÷≌: 設定	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>
回 メンテナンス へ	
ソフトウェアの更新	エクスポート操作記録 操作記録キャッシュ設定 フルスクリーン
プライベートバージ	<h3c></h3c>
コマンドヘルプ	
ファイルシステム	
コンフィグの復元	
コンフィグ比較	
デバイス操作	
ヘルスチェック	

## コマンド画面での入力

PoFスイッチからAnchor-acへtelnet <PoE Switch>telnet 10.10.11.30 Trying 10.10.11.30 ... Press CTRL+K to abort Connected to 10.10.11.30 ... login: admin Password: <Anchor-ac>dis diagnostic-information Save or display diagnostic information (Y=save, N=display)? [Y/N]:y Please input the file name(\*.tar.gz)[flash:/diag\_H3C\_20250219-192436.tar.gz]:anchor.tar.gz Diagnostic information is outputting to flash:/anchor.tar.gz. Please wait... Save successfully. <Anchor-ac> ftp 10.10.11.29 予めPoEスイッチのFTPサーバー機能をONにしておいてAnchor-acからアクセス Press CTRL+C to abort. Connected to 10.10.11.29 (10.10.11.29). 220 FTP service ready. User (10.10.11.29:(none)): admin Password: 230 User logged in. Using binary mode to transfer files. ftp> put anchor.tar.gz Anchor-acで取得した診断情報をPoEスイッチへ送る 227 Entering Passive Mode (10,10,11,29,198,143) 150 Accepted data connection 226 File successfully transferred 91586 bytes sent in 0.003 seconds (33.43 Mbytes/s) ftp> quit 221-Goodbye. You uploaded 90 and downloaded 0 kbytes. 221 Logout. <Anchor-ac> quit <PoE Switch>



## PoEスイッチに保管されているファイルのダウンロード

	H3C		<del>ب</del> @	ドットワー	<b>−</b> 2 ⊗ス	マートO&M	-WAN 唱	サービス▶				Q	+	¢ @	עדבד 🖳	, H3CTRAINING
	⊕ ネットワーク	~	ブラ	ブランチ:INSTRUCTOR_LAB サイト:COMMON Y												
	🗋 クライアント	~	ファ	ィルシス	ステム											
		~		一括工	C クスポート	全てエクスポート	エクスポー	- 卜履歴								
	<mark>≫</mark> 設定	~														
	回 メンテナンス	^			状態	デバイス名 🗘		シリアル番号 ♀	備考	タイプ 💲	型番 🛟		サイト	名		操作
	ソフトウェアの更新				•	OFFICE_S5120V2		219801A1QB9213Q0005C		Switch	S5120V2-10P-LI		COMI	MON	( <b>2</b>	
	プライベートバージ											< 1	>	10 件/.	• 1	 ページ目へ
	コマンドヘルプ															
<b>1</b>	ファイルシステム															
	コンフィグの復元															
	コンフィグ比較															
	デバイス操作															
	ヘルスチェック															
	ツール															
	デバイス交換															

12

The Leader in Digital Solution

## PoEスイッチに保管されているファイルのダウンロード



The Leader in Digital Solutio

PCへダウンロードされたファイル







01	APのモードの説明
----	-----------

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



2	管理VLAN	NをVLAN	1以外への	)変更
---	--------	--------	-------	-----

# 同一セグメントにAnchor-acが2台





# 同一セグメントにAnchor-acが2台



こういう場合、それぞれのAnchor-acに以下の設定を入れる。こ れはAPからのブロードキャストcapwapを無視して、自分への unicastのcapwapのみを受け入れるという設定です。 wlan capwap discovery-policy unicast

APにはどのAnchor-acの傘下に入るかの以下の設定を入れます。 この場合のcapwapはunicastで送られます。 wlan ac ip ACのIPアドレス

Anchor-acが複数台あった場合は、どちらもAC選挙に参加せず にAnchor-acのままでいるようにするための以下の設定を入れる wlan anchor-ap persistent-mode ac



02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



## ACからAPの状態確認とtelnet接続





## ACからAPの状態確認とtelnet接続(続き)



<BLD01-F01-AP01>system-view System View: return to User View with Ctrl+Z. [BLD01-F01-AP01]display logbuffer Log buffer: Enabled Max buffer size: 1024 Actual buffer size: 512 **Dropped messages: 0 Overwritten messages: 0** Current messages: 14 %Mar 14 11:20:57:133 2025 ROOM-201 SYSLOG/6/SYSLOG\_RESTART: System restarted --H3C Comware Software. %Mar 14 11:21:03:253 2025 ROOM-201 IFNET/3/PHY\_UPDOWN: Physical state on the interface WLAN-Radio0/0/2 changed to up. %Mar 14 11:21:03:254 2025 ROOM-201 IFNET/3/PHY UPDOWN: Physical state on the interface WLAN-Radio0/0/3 changed to up. %Mar 14 11:21:04:552 2025 ROOM-201 WLOC/4/INIT EVENT: Up ioctl inite, WlocUpctlFd:4. [BLD01-F01-AP01]quit <BLD01-F01-AP01>quit [H3C] # ACに戻りました



01	APのモードの説明
----	-----------

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



2	管理VLANをVLAN	1以外への変更
---	-------------	---------

## 別セグメントにあるAPがACへ到達するための設定



※APのIPアドレスを固定にする場合は、それぞれのAPにACのアドレスを明示するために 以下の設定をいれる [AP]wlan ac ip 192.168.40.2



01	APのモードの説明
----	-----------

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



2	管理VLANをVLAN	1以外への変更
---	-------------	---------

### クライアントのAP接続の最適化(ロードバランス)



- ●ワイヤレスコントローラは、関連付けられたユーザのAP間のロード・バランシングを設定できます。
- ●ロード・バランシング・ポリシーは、APにアクセスするユー ザ数またはAPトラフィックに基づいて設定できます。
- ワイヤレス・コントローラは、APの負荷がしきい値を超えていることを検出すると、新たにアクセスしたユーザに対して負荷の軽いAPが存在するかどうかを自動的に計算します。存在する場合、APはユーザの関連付け要求を拒否し、ユーザは負荷の軽い他のAPと関連付けます。
- H3Cは、インテリジェント・ロード・バランシング・テクノロジーは、APの重複領域にあるワイヤレス・ユーザに対してのみAPのロード・バランシング機能を有効にして、ミス・バランシングを効果的に回避します。

インテリジェント・ロード・バランシング・テクノロジー AP2 アソシエ AP1 レエーションダ 受け入れる ロード・バランシングが無効な領域 ロード・バランシングが有効なオーバーラップ領域

セッションモードロードバランシングの設定





セッション数しきい値は3、セッションギャップ数しきい値 は2に設定されます。

クライアント5がAP2に関連付けようとすると、セッショ数 ンしきい値とセッションギャップ数しきい値の両方に到達 しているため、AP2は要求を拒否します。 セッション モード: 無線ラジオに関連付けられたクライアントの数がセッションしきい 値に達し、クライアントが最も少ない無線と無線間のセッション ギャップがセッション ギャップしきい値に達すると、AC はセッション モードの負荷分散を実行します。

#### セッション数しきい値(Session threshold) セッション数の閾値

#### セッションギャップ数しきい値(Session gap Threshold)

セッション ギャップとは、無線とクライアントが最も少ない無線との間のクライアント 数の差を指します。

#### 最大拒否数(Max denials)

無線がクライアントを拒否する回数が指定された最大拒否回数に達すると、無線 はクライアントの関連付け要求を受け入れます。

#### RSSIしきい値(RSSI threshold)

無線は、クライアントの RSSI が指定された RSSI しきい値よりも低いことを検出す ると、クライアントを無視します。

## ロードバランシングの設定

HBC The Leader in Digital Solutions

HBC	WX1840H	💾 Save 🍞 Roadmap   👤 admin
Actions	All Networks > Wireless Configuration > Radio Management > Load Balancing	
Dashboard	Radio Configuration RRM Spectrum Analysis Load Balancing Band Navigation	
Quick Start	> Clabal sattings	
Monitoring	Status         OFF         Session thresh	10ld 20
Wireless Configuration	V Mode Session-mode Session gap th	ireshold 4
Wireless Networks	Max denials 10	
AP Management		
Wireless QoS	Loadbalancing groups	i= .
Wireless Security	Group ID Description	Radios
Radio Management	2	
Client Proximity Sensor		
Applications		
	System View Network View	Access Points         Clients         Event Logs           ○ 1         □         0         0         0         2         0         8

セッションモードロードバランシングの設定



トラフィックモードロードバランシングの設定





AP1のトラフィック率およびAP1とAP2の間のト ラフィックギャップ率がそれぞれのしきい値に達 すると、AP1はクライアント3からの関連付け要 求を拒否します。 トラフィック モード: 無線のトラフィックがトラフィックしきい値に達し、その無線とトラ フィックが最も少ない無線との間のトラフィック ギャップがトラフィック ギャップしきい 値に達したときに、AC はトラフィック モードの負荷分散を実行します。

#### トラフィック率(%)しきい値(Traffic threshold) トラフィック数の閾値

#### トラフィックギャップ率(%)しきい値(Traffic gap threshold)

トラフィック ギャップとは、無線機とトラフィックが最も少ない無線機との間のトラフィックの差を指します。

#### 最大拒否数(Max denials)

無線がクライアントを拒否する回数が指定された最大拒否回数に達すると、無線 はクライアントの関連付け要求を受け入れます。

#### RSSIしきい値(RSSI threshold)

無線は、クライアントの RSSI が指定された RSSI しきい値よりも低いことを検出すると、クライアントを無視します。

### トラフィックモードロードバランシングの設定



帯域幅モードロードバランシングの設定



#### 各APでは無線が1つしか有効になっていません。ク ライアント1はAP1に関連付けられ、クライアント2は AP2に関連付けられています



帯域幅モード: 無線の帯域幅が帯域幅しきい値に達し、その無線と最小の帯域幅を 持つ無線との間の帯域幅ギャップが帯域幅ギャップしきい値に達すると、AC は帯域 幅モードの負荷分散を実行します。

帯域幅しきい値(Bandwidth threshold) 帯域幅の数の閾値

#### 帯域幅ギャップしきい値(Bandwidth gap threshold)

帯域幅ギャップとは、無線と最も低い帯域幅を持つ無線との間の帯域幅の差を指します。

#### 最大拒否数(Max denials)

無線がクライアントを拒否する回数が指定された最大拒否回数に達すると、無線 はクライアントの関連付け要求を受け入れます。

#### RSSIしきい値(RSSI threshold)

無線は、クライアントの RSSI が指定された RSSI しきい値よりも低いことを検出すると、クライアントを無視します。

AP1の帯域幅およびAP1とAP2の間の帯域幅 ギャップがそれぞれのしきい値に達すると、AP1は クライアント3からの関連付け要求を拒否します。

### 帯域幅モードロードバランシングの設定



НЗС •	Х1840Н			💾 Save 😙 Roadmap   🚨 admin
Actions	All Networks > Wireless Configuration > Radio Managem	ent > Load Balancing > Details		
Dashboard	Global settings Load Balancing Groups			
Quick Start	Load balancing	● ON OFF		
Monitoring >	Mode 💡	○ Session ○ Traffic	Bandwidth	
Wireless Configuration 🔷	Bandwidth threshold	70	Mbps (1-500)	帯域幅しきい値(Bandwidth threshold) 帯域幅の数の閾値
Wireless Networks	Bandwidth gap threshold 💡	20	Mbps (1-200,20 by default)	帯域幅ギャップしきい値(Bandwidth gap threshold)
AP Management	Max denials 💡	10	(2-10,10 by default)	帯域幅ギャップとは、無線と最も低い帯域幅を持つ無線との間の帯域幅のき を指します。
Wireless QoS	RSSI threshold 📍	25	(5-100,25 by default)	最大拒否数(Max denials) 無線がクライアントを拒否する回数が指定された最大拒否回数に達すると、
Wireless Security >				無線はクライアントの関連付け要求を受け入れます。
Radio Management	Apply Cancel			RSSIしきい値(RSSI threshold) 無線は、クライアントの RSSI が指定された RSSI しきい値よりも低いことを想 出すると、クライアントを無視します。
Client Proximity Sensor				
Applications				
		System View	Network View	Access Points         Clients         Event Logs           ○ 1         1         0         0         0         0         2         1         8

### クライアントの電波受信状態確認

それぞれのクライアントの接続されているAPの無線ID、SSID、チャネルでの受信強度を把握する

#### HBC The Leader in Digital Solutions

#### <AC>display wlan client verbose

MACアドレス	1098-c3e4-9da0	サポートされるHT MCSセット	0、1、2、3、4、5、6、7
IPv4アドレス	10.66.209.37	サポートナカスレート	1、2、5.5、6、9、11、
IPv6アドレス	該当なし	リホートされるレート	12、18、24、36、48、54 Mbps
ユーザー名	該当なし	QoSモード	<
AID	1	リスン間隔	1
AP ID	6	RSSI(受信信号強度)	53
AP名	AP02	$Rx/Tx \nu - b$	72.2/65 Mbps
無線ID	3	速度	0.160/0.312 Kbps
チャネル	1	認証方式	オープンシステム
SSID	MTGroom	セキュリティモード	RSN
BSSID	1019-65c2-45f1	AKMモード	事前共有鍵
VLAN ID	10	暗号スイート	CCMP
サービスVLANID	該当なし	ユーザー認証モード	バイパス
スリーブ回数	24862	WPA3ステータス	毎効
ワイヤレスモード	802.11 gn	許可CAR	該当なし
チャネル帯域幅	20 MHz (20MHz/40MHz/80MHz)	許可ACL ID	該当なし
20/40 BSS共存管理	サポートされていません	許可ユーザープロファイル	該当なし
SM省電力	無効	ローミングステータス	該当なし
20 MHz用ショートGI	サポート対象	キー暗号化タイプ	SHA1
40 MHz用のショートGI	サポートされていません	PMFステータス	該当なし
STBC RX機能	サポートされていません	転送ポリシー名	未構成
STBC TX機能	サポートされていません	オンライン時間	3日15時間30分21秒
LDPC RX能力	サポートされていません	FTステータス	非アクティブ
ブロック肯定応答	TID 0インチ	BTMモード	非アクティブ

RSSI=SNR(信号対雑音比: db) = Signal(dbm) - フロアノイズ(-95dbm)



01	APのモードの説明
----	-----------

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



2	管理VLANをVLAN	1以外への変更
---	-------------	---------

### 電波リソース管理(RRM)の最適化



### レーダーを検知してチャネル変更した例(100->132->36)

# チャネル使用の有効化(DFS: calibrate-channel self-decisive)

WLANの動作チャネルは限られています。チャネルのオーバーラップは非常 に簡単に発生します。さらに、レーダーや電子レンジなどの他の無線ソース がAPの動作を妨げる可能性があります。動的周波数選択(DFS)は、これら の問題を解決できます。

DFSを使用すると、ACは各APに最適なチャネルをリアルタイムで選択して、 同一チャネル干渉や他の無線ソースからの干渉を回避します。

次の条件によってDFSが決まります。

・エラーコード率:物理層のエラーコードとCRCエラー。

 ・
 干渉: ワイヤレスサービスに対する802.11および非802.11ワイヤレス信号の影響。

 ・再送信: APは、ACからACKメッセージを受信しない場合にデータを再送信 します。

・動作チャネルで検出されたレーダー信号: ACは、動作チャネルを変更する ようにAPにただちに通知します。

最初の3つの条件が満たされると、ACは新しいチャネルを選択します。AP は、新しいチャネルと古いチャネルのチャネル品質の差が許容レベルを超え るまで、新しいチャネルを使用しません。

%@437%Jul 26 14:02:39:120 2022 H3C APMGR/6/APMGR\_LOG\_CHANNELCHANGE: Channel of Radio 1 on AP a069-d952-1a60 changed from 100 to 132, Reason: Avoid radar channel.

%@438%Jul 26 14:06:02:969 2022 H3C APMGR/6/APMGR\_LOG\_CHANNELCHANGE: Channel of Radio 1 on AP a069-d952-1a60 changed from 132 to 36, Reason: Avoid radar channel.





### 電波リソース管理(RRM)の最適化



### 送信電力制御(TPC: calibrate-power self-decisive )

TPCを使用すると、ACはリアルタイムのWLAN条件に基づいてアクセスポイントの送 信電力を動的に制御できます。無線間のチャネル干渉を回避しながら、必要なRFカ バレッジを実現できます。

ACは、関連付けられたAP上の各無線のネイバーレポートを維持して、この無線に よって検出された他の無線に関する情報を記録します。ACは、それに関連付けられ た無線のみを管理できます。




	X1840H									💾 Sa	ive 🍞 Roa	admap   🤰	2 ad
Actions	All Networks > Wireless Co	nfiguration <b>&gt;</b> Rad	lio Management 🕽	► RRM									
ashboard	Radio Configuration	RRM Sp	ectrum Analysis	Load Baland	ing Band Navigati	on							(
uick Start >													
onitoring >	Real-time adj	ustment											I
ireless Configuration 🛛 🗸	Global Ch Global Po	annel Optimizatio wer Optimization	on	OFF						( ( (	Optimize (	Channel	
Wireless Networks	Global Ba	ndwidth Adjustm	lent	OFF							Optimize F	ower	
AP Management													
AP Management Wireless QoS	AP configurat	ion				≡	AP group co	onfiguratio	n				=
P Management Vireless QoS	AP configurat AP Name	ion Radio	Auto DFS	Auto TPC	Auto Bandwidt 🔍	≡	AP group co	onfiguratio AP Model	n Radio	Auto DFS	Auto TPC	Auto Band	= Q
P Management Vireless QoS Vireless Security >	AP configurat AP Name R00M-101	ion Radio 5GHz(1)	Auto DFS Inherited	Auto TPC Inherited	Auto Bandwidt Q Inherited	=	AP group co AP Group default-gro	onfiguratio AP Model WA6638-JP	n Radio 5GHz(1)	Auto DFS Inherited	Auto TPC Inherited	Auto Band Inherited	<b>ଅ</b> ସ୍
AP Management Vireless QoS Vireless Security	AP configurat AP Name R00M-101 R00M-101	ion Radio 5GHz(1) 5GHz(2)	Auto DFS Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited	Auto Bandwidt Q Inherited Inherited	<b>≡</b>	AP group co AP Group default-gro default-gro	AP Model WA6638-JP WA6638-JP	Radio 5GHz(1) 5GHz(2)	Auto DFS Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited	Auto Band Inherited Inherited	<b>॥</b> २
AP Management Wireless QoS Wireless Security Radio Management	AP configurat AP Name R00M-101 R00M-101 R00M-101	ion Radio 5GHz(1) 5GHz(2) 2.4GHz(3)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited	Auto Bandwidt Q Inherited Inherited Inherited	≡ 	AP group co AP Group default-gro default-gro default-gro	AP Model WA6638-JP WA6638-JP WA6638-JP	n Radio 5GHz(1) 5GHz(2) 2.4GHz(3)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited	Auto Band Inherited Inherited Inherited	ш Q
AP Management Wireless QoS Wireless Security Radio Management Eliopt Provinity Concor	AP configurat AP Name R00M-101 R00M-101 R00M-101 R00M-102	ion Radio 5GHz(1) 5GHz(2) 2.4GHz(3) 5GHz(1)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited Inherited	Auto Bandwidt Q Inherited Inherited Inherited Inherited	≡	AP group co AP Group default-gro default-gro default-gro	AP Model WA6638-JP WA6638-JP WA6638-JP	<b>Radio</b> 5GHz(1) 5GHz(2) 2.4GHz(3)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited	Auto Band Inherited Inherited Inherited	
AP Management Wireless QoS Wireless Security Radio Management Client Proximity Sensor	AP configurat AP Name R00M-101 R00M-101 R00M-101 R00M-102 R00M-102	ion Radio 5GHz(1) 5GHz(2) 2.4GHz(3) 5GHz(1) 2.4GHz(2)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited Inherited	Auto Bandwidt Q Inherited Inherited Inherited Inherited Inherited	≡	AP group co AP Group default-gro default-gro default-gro	AP Model WA6638-JP WA6638-JP WA6638-JP	Radio 5GHz(1) 5GHz(2) 2.4GHz(3)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited	Auto Band Inherited Inherited Inherited	<b>Ⅲ</b> Q
AP Management Wireless QoS Wireless Security Radio Management Client Proximity Sensor	AP configurat AP Name R00M-101 R00M-101 R00M-101 R00M-102 R00M-102 R00M-201 R00M-201	Radio           5GHz(1)           5GHz(2)           2.4GHz(3)           5GHz(1)           2.4GHz(2)           5GHz(1)           2.4GHz(2)           5GHz(1)           2.4GHz(2)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited Inherited Inherited	Auto Bandwidt Q Inherited Inherited Inherited Inherited Inherited Inherited		AP group co AP Group default-gro default-gro default-gro	AP Model WA6638-JP WA6638-JP WA6638-JP	Radio 5GHz(1) 5GHz(2) 2.4GHz(3)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited	Auto Band Inherited Inherited Inherited	
AP Management Wireless QoS Wireless Security Radio Management Client Proximity Sensor Applications	AP configurat AP Name R00M-101 R00M-101 R00M-101 R00M-102 R00M-201 R00M-201	ion Radio 5GHz(1) 5GHz(2) 2.4GHz(2) 5GHz(1) 2.4GHz(2) 5GHz(1) 2.4GHz(2)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited Inherited Inherited Inherited	Auto Bandwidt  Auto Bandwidt  Inherited	≡	AP group co AP Group default-gro default-gro default-gro	AP Model WA6638-JP WA6638-JP WA6638-JP	<b>Radio</b> 5GHz(1) 5GHz(2) 2.4GHz(3)	Auto DFS Inherited Inherited Inherited	Auto TPC Inherited Inherited Inherited	Auto Band Inherited Inherited Inherited	<b>1</b>

#### 電波リソース管理(RRM)の最適化

中密度の場合

40MHz

低密度の場合

80MHz

高密度の場合

20MHz



#### 帯域幅使用の有効化(calibrate-bandwidth self-decisive)

自動帯域幅調整を有効にすると、ACは、自動帯域幅調整間隔に達するとチャネル品質 検出を開始し、帯域幅調整を実行するかどうかを決定します。無線の隣接無線の数が 多い場合は、無線の帯域幅を減らして干渉を減らし、数が少ない場合は帯域幅を増やし て伝送速度を上げます。このコマンドは、5GHz無線でのみ有効です。









H3C •	/X1840H								💾 Sa	ive 😭 Roa	dmap   👤	
Actions	All Networks > Wireless Con	figuration <b>&gt;</b> Rad	io Management <b>&gt;</b> F	RM								
Dashboard		RRM Sp	ectrum Analysis	Load Balanci	ng Band Na							?
Quick Start >	Real time adju	Collibration	nton (al					~				
Monitoring >	Reat-time auju	Calibration	IIICIVAI									
Wireless Configuration 🗸 🗸 🗸 🗸 🗸	Global Cha Global Pov	DFS interval		23			ninutes(3-1440, 23 by default)			Optimize C	hannel	
Wireless Networks	Global Bar	TPC interval		11			ninutes(3-180, 11 by default)			Optimize P	ower	
AP Management		Bandwidth A	djustment interval	13			ninutes(3-1440, 13 by default)					
Wireless QoS	AP configurati							- 1				≔
Wireless Security >	AP Name R00M-101			4	Apply	Cancel		o z(1)	Auto DFS Inherited	Auto TPC Inherited	Auto Band Inherited	Q
	R00M-101	5GHz(2)	Inherited	Inherited	Inherited		default-gro WA6638-JP	5GHz(2)	Inherited	Inherited	Inherited	
Radio Management	R00M-101	2.4GHz(3)	Inherited	Inherited	Inherited		default-gro WA6638-JP	2.4GHz(3)	Inherited	Inherited	Inherited	
	R00M-102	5GHz(1)	Inherited	Inherited	Inherited							
Client Proximity Sensor	R00M-102	2.4GHz(2)	Inherited	Inherited	Inherited							
Applications	R00M-201	5GHz(1)	Inherited	Inherited	Inherited							
Applications	R00M-201	2.4GHZ(2)	Inherited	Inherited	Inherited							
				Syst	tem View Ne	twork View			Access Points	Clients00	Event	<b>Logs</b> 11 <b>1</b> 49





						The Leader in Di
H3C	VX1840H				💾 Save 😙 Roadmap	)   🚨 admin
Actions	All Networks > Wireless Config	guration <b>&gt;</b> Radio Management <b>&gt;</b> RRM <b>&gt;</b>	Details			
)ashboard	AP Configuration A	P Group Configuration RRM Histo	ry Information			
uick Start >	C				Search	Q Q
1onitoring >	AP Name 🔺	Radio	Auto DFS	Auto TPC	Auto Bandwidth Adjustment	Actions 🗮
Vireless Configuration 🛛 🗸	R00M-101	5GHz(1)	Inherited	Inherited	Inherited	••
	R00M-101	5GHz(2)	Inherited	Inherited	Inherited	
Wireless Networks	R00M-101	2.4GHz(3)	Inherited	Inherited	Inherited	
AP Management	R00M-102	5GHz(1)	Inherited	Inherited	Inherited	
Wireless QoS	R00M-102	2.4GHz(2)	Inherited	Inherited	Inherited	
	R00M-201	5GHz(1)	Inherited	Inherited	Inherited	
Wireless Security >	R00M-201	2.4GHz(2)	Inherited	Inherited	Inherited	ℤ …
Radio Management						
Client Proximity Sensor	Total 7 entries, 7 matche	d.Page 1/ 1.				14 <4 b> b1 <b>Q</b>
Applications						
			System View Network View		Access Points         Clients           ✓ 2         □         1         0         0         0	<b>Event Logs</b>

#### www.h3c.com

H<sub>3</sub>C

										The Leader in Digit
H3C	VX1840H							-	Save 🍞 Roadma	op   👱 admin
Actions	All Networks > Wireless C	Configuration <b>&gt;</b> Radi	o Management <b>&gt;</b> RI	RM > AP Configuration (RO	00M-101)					
Dashboard	AP name	R00M-101								
Quick Start >	Radio	56Hz(1)								
1onitoring >		JUIL				c c				
Wireless Configuration 🗸 🗸 🗸 🗸 🗸 🗸	Auto DFS	○ Enable	◯Disable	Inherit	Aut	to TPC	○ Enable	◯Disable	🖲 Inherit	
Wireless Networks	Bandwidth adjus	stment configura	tion							
AP Management	Auto Bandwidth Adjustment	○ Enable	⊖Disable	🖲 Inherit						
Wireless QoS	Apply	Cancel								
Wireless Security >										
Radio Management										
Client Proximity Sensor										
Applications										
				System View	Network View			Access Poi	nts Clients	<b>Event Logs</b>
									Ň	www.h3c.cor

H<sub>3</sub>C

### クライアントの電波受信状態をチャネルのビジー状態で確認



<ap> system-view</ap>		Time (h/m/s):	CtlBusy(%)	TxBusy(%)	RxBusy(%)
[AP]probe	1	15:05:14		3 <mark>000</mark>	
[AP-probe] display ar5dry 1 channelbusy	2	15:05:05			
	4	15:04:30		2 0	
ChannelBusy information	5	15:04:38		2 0	
Ctl Channel: 52	6	15:04:29	3	3 <mark>000</mark>	
	7	15:04:20	2	2 0	
Bandwidth: 3	8	15:04:11		20	
Record Interval(s): 9	10	15:04:02			
	10	15:03:53	4		
CurrentTime: 15:05:23	11	15:03:44		3 <u> </u>	
	12	15:03:35	Č	3 0	
	13	15:03:26	2	20	
注・チャネルのビジー 恋けの公問隔で記録され	14	15:03:17	3	3 <mark>000</mark>	
注: パイルのビン 単は5万间隔で記録でれ	15	15:03:08		2 0	
直近の20回分のデータが表示されます。	16	15:02:59		2 0	
	17	15:02:50	Z	l 0	
	18	15:02:41		2 0	

15:02:32

15:02:23



01	APのモードの説明
----	-----------

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



2	管理VLANをVLAN	1以外への変更
---	-------------	---------

クライアントのAP接続の最適化(ローミングナビゲーション)



- ローミングの影響を受けにくいクライアントもありますが、信号強度の強いAPが存在する場合は、ローミングを積極的に開始するのではなく、信号強度の弱いAP上にクライアントが滞留しているため、ユーザエクスペリエンスが低下することがあります。このような場合には、ローミングナビゲーション機能が適用されます。
- ローミングナビゲーションの実装メカニズムは、APから送信されるプローブ応答パケットを処理してクライアントのローミング条件を作成することです。

### クライアントのAP接続の最適化(**ローミングナビゲーション**) ローミングナビゲーション



802.11プロトコルはクライアントローミング制御メカニズムを提供せず、一部のクライアントは、より高い信号強度でAPにアクティブにローミングできません。

APのビーコンまたはプローブ応答の送信電力を減らして、クライアントがより高い信号強度でAPにローミングできるようにする には、次の作業を実行します。

ビーコンまたはプローブ応答の送信電力を設定した場合、システムはデフォルトの送信電力を使用して他のパケットを送信します。

[AC] wlan ap ap1 model WA6638-JP
[AC-wlan-ap-ap1] radio 1
[AC-wlan-ap-ap1-radio-1] option roam-navigation enable rssi 20 beacon-power 10 probe-response-power 10
[AC-wlan-ap-ap1-radio-1] quit
[AC-wlan-ap-ap1] radio 2
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] option roam-navigation enable rssi 20 beacon-power 10 probe-response-power 10
[AC-wlan-ap-ap1] radio 2
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] option roam-navigation enable rssi 20 beacon-power 10 probe-response-power 10
[AC-wlan-ap-ap1] radio 2
[AC-wlan-ap-ap1] radio-2] option roam-navigation enable rssi 20 beacon-power 10 probe-response-power 10

rssi: 1~50の範囲でRSSILきい値を指定します。推奨されるRSSILきい値は20です。 Beacon-power: ビーコンフレームの送信電力を1から30dBmまでの範囲で指定します。推奨される送信電力は10dBmです。 Probe-response-power: プローブ応答の送信電力を指定します。1~30dBmの範囲。推奨される送信電力は10dBmです。

### クライアントのAP接続の最適化(スティッキークライアントの制御)



スティッキークライアントの制御(遠ざかるクライアントのローミングを促す)

クライアントの信号強度によるアクセス制限(信号が弱くなってゆくクライアントを切断) [AC] wlan ap ap1 model WA6638-JP [AC-wlan-ap-ap1] radio 1 [AC-wlan-ap-ap1-radio-1] option client reject enable rssi 10 [AC-wlan-ap-ap1-radio-1] quit [AC-wlan-ap-ap1] radio 2 [AC-wlan-ap-ap1-radio-2] option client reject enable rssi 10 [AC-wlan-ap-ap1-radio-2] quit [AC-wlan-ap-ap1]quit

rssi:RSSIしきい値を5~100の範囲で指定します。デフォルトおよび推奨の両方のRSSIしきい値は10です。

RSSI(db)	dBM	評価
40以上	-55	非常に信頼性が高くリアルタイムの通信が可能な水準
25 <b>~</b> 40	-70~-55	信頼性が高くリアルタイムの通信の最低限の水準
15~25	-80~-70	遅いが信頼性の高い通信の最低限の水準
10~15	-85~-80	遅く信頼性の低い水準
10以下	-85	使用に耐えない

#### クライアントのAP接続の最適化



#### wlanの電波強度を変更します(設定は個々のAPの状況により行う)

[AC-wlan-ap-ap1] radio 1

[AC-wlan-ap-ap1-radio-1] max-power xx(?を入力するとxxの選択肢が出れます)

# クライアントの電波強度が弱い場合、認証(radius,LDAP,802.1x)解除フレームを送信します(解除後は再認証が必要になります)

[AC] wlan ap-group default-group

[AC-wlan-ap-group-default-group]ap model WA6638-JP

[AC-wlan-ap-group-default-group-ap-model-name-WA6638-JP]radio 1

[AC-wlan-ap-group-default-group-ap-model-name-WA6638-JP-radio-1]option client reconnect enable rssi 20 interval 3 (rssi値がxx以下ならこの機能が働きます)

rssi: RSSIしきい値を5~100の範囲で指定します。デフォルトおよび推奨のRSSIしきい値は、それぞれ10および20です。 interval: APがクライアントの信号強度を検出する間隔を指定します。interval引数の値の範囲は3~10秒で、デフォルトの間 隔は3秒です。

#### クライアントのAP接続の最適化



ローミングとは直接関係しませんが一定時間以上アクセスのない端末を切断する (以下の例では600秒)。こうすると利用されていないリソースが解放され、全体のパ フォーマンスがあがります。 [AC]wlan ap ap1

[AC-wlan-ap-ap1]client idle-timeout 600

Radioに同時接続するクライアントの数を制限することによってもそれぞれのクライアントのパフォーマンスが確保されます

[AC]wlan ap ap1 [AC-wlan-ap-ap1] radio 1 [AC-wlan-ap-ap1-radio1]client max-count 40 ローミングを高速化するには<u>ロードバランス、バンドナビゲーション</u>を無効化する**H3C** 

The Leader in Digital Solutions

Actions	All Networks > Wireless Confi	guration > Wireless Networks >	Wireless Networks > Advanced Settings	(h3c-hcl)			
Jashboard	WLAN Authenticat	ion Authorization Int	rusion Protection Key Management	Binding Access control	Hotspot2.0		
uick Start >	Wireless service	h3c-hcl	(1-63 chars)	Maximum clients			(1-512)
Nonitoring >	name \star			Accorition to settion	@ AC	O AD	
vireless Configuration 🗸 🗸	SSID *	h3c-hcl	(1-32 chars)	Quick association	ON	O OFF	
	Description		13 Ed abarel				
Wireless Networks AP Management	Description		(1-64 chars)	素早い関連付け バランス、バンド	を有効にすると ナビケーション	とSSIDに接続し を無効にする	たクライアントのロード
Wireless Networks AP Management Wireless QoS	Description Wireless service Default VLAN	• ON _ OFF	(1-64 chars)	素早い関連付け バランス、バンド Fast transition ♥ 高速移行を有効 する際の遅延が	を有効にすると ナビケーション ・ ON にすると、同一 最小限に抑える	とSSIDに接続し を無効にする OOFF AC内のAPから られます	たクライアントのロード 5別のAPIこローミング
Wireless Networks AP Management Wireless QoS Wireless Security	Description Wireless service Default VLAN Hide SSID	<ul> <li>● 0N ○ 0FF</li> <li>1</li> <li>○ Yes ● No</li> </ul>	(1-64 chars)	素早い関連付け バランス、バンド Fast transition ♥ 高速移行を有効 する際の遅延が	を有効にすると ナビケーション ・ のN にすると、同一 最小限に抑えら 方法	とSSIDに接続し を無効にする OOFF AC内のAPから られます	たクライアントのロード 5別のAPIこローミング
Wireless Networks AP Management Wireless QoS Wireless Security > Radio Management	Description Wireless service Default VLAN Hide SSID ? User Isolation ? Forwarding type	<ul> <li>ON OFF</li> <li>1</li> <li>Yes NO</li> <li>Yes NO</li> <li>Centralized</li> </ul>	(1-64 chars)	<mark>素早い関連付け</mark> バランス、バンド Fast transition ♥ 高速移行を有効 する際の遅延が	を有効にする ナビケーション ON にすると、同一 最小限に抑えば 方法 無線 再院運付け	ESSIDに接続し を無効にする OOFF AC内のAPから られます ODSを タイムアウト	たクライアントのロード 5別のAPIこローミング 超える

www.h3c.com

52

#### ローミングの際、素早い関連付けと高速移行を有効にする



service-template enable





デュアルバンドクライアント





2.4GHz帯と5GHz帯で同じSSIDを使用してクライアント間のバランスを取ることができます。この機能はそれぞれのAP内での判断となります。デュアルバンドAPの場合、バンドナビゲーションによって、クライアントが5GHz帯にアクセスする機会が多くなります。

 ● 5GHz電波によって受信されたクライアン トのRSSIがしきい値より低い場合、APは クライアントのバンドナビゲーションを行い ません。



01	APのモードの説明
----	-----------

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



1. 最適化パラメーターの設定目安



<mark>高密度カバー</mark> (遮られていな い空間APの設定が密集, 人 員密集, 例えば大型会議室, 食堂,ショールーム,集中事務)	<mark>ホテル</mark> (一つのAPは1から2つ の部屋をカバーしています)	<mark>独立したオフィス(</mark> 一つのAP は1から2つの部屋をカバーし ています)	<mark>コマーシャルストア</mark> (エリア内 のAPの総数が少なく、チャネ ル資源が十分です)	<mark>デフォルト</mark> (デフォルト設定、大部 分のシーンに適用されます)
2.4G	2.4G	2.4G	2.4G	2.4G
チャネル:auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル:auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル:auto(デフォルト)
電力:60%	電力 : 80%	電力:80%	電力 : 80%	電力:100%(デフォルト)
周波数帯:20	周波数帯 : 20	周波数帯:20	周波数帯 : 20	周波数帯:20
5GHz-1	5GHz-1	5GHz-1	5GHz-1	5GHz-1
チャネル : auto(デフォルト)	チャネル:auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)
電力 : 80%	電力:100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)
周波数帯 : 20	周波数帯:40	周波数帯 : 40	周波数帯 : 80(デフォルト)	周波数帯 : 80(デフォルト)
5GHz-2	5GHz-2	5GHz-2	5GHz-2	5GHz-2
チャネル : auto(デフォルト)	チャネル:auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)
電力 : 80%	電力:100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)
周波数帯 : 20	周波数帯:40	周波数帯 : 40	周波数帯 : 80(デフォルト)	周波数帯 : 80(デフォルト)

### 2. 電波リソース管理(RRM)の最適化



項目	デフォルト	推奨設定	備考
送信電力	最大電力	自動TPC	該当なし
チャネルと帯域幅	11ac/ax: 80MHz 11an: 40MHz 11gn: 20MHz	11ac/ax: • 高密度の場合は20MHz • 中密度の場合は40MHz	3つの無線(ac/ax, an, gn)を持つAP には20MHzを使用します。
動的周波数調整(DFS)	<ul> <li>ローエンドからミディアム エンドのAC:有効</li> <li>ハイエンドAC:無効</li> </ul>	有効	該当なし
送信電力制御(TPC)	<ul> <li>ローエンドからミディアム エンドのAC: 有効</li> <li>ハイエンド AC: 無効</li> </ul>	有効	該当なし
帯域幅の調整	無効	<ul> <li>専門の保守スタッフがいない 場合:有効にする</li> <li>専門の保守スタッフがいる:無 効にする</li> </ul>	該当なし

#### 2. 電波リソース管理(RRM)の最適化



項目	デフォルト	推奨設定	備考
			APで深刻な干渉が発生しているが、 チャネル使用率のしきい値に達してい ない場合は、しきい値を下げます。
チャネル使用しきい値	60%	60%	しきい値に達しても、干渉がクライアン トサービスに影響を与えるほど深刻で ない場合は、しきい値を増やします。
			信号カバレッジが不十分な場合、また はクライアント信号が弱い場合は、電 カ調整しきい値を大きくします。
電力調整しきい値	65	65	クライアントがほとんどローミングせず、 AP間の干渉が深刻な場合は、電力調 整しきい値を下げます。
			ベストプラクティスとして、ステップサイ ズ3でしきい値を増減します。
最小送信電力	• 2.4GHz: 6dBm • 5GHz: 11dBm	2.4GHz: 6dBm 5GHz: 11dBm	無線がすでに最小送信電力を使用し ているが、困難なローミングと深刻な 干渉の問題が依然として存在する場 合は、最小送信電力を下げます。
			必要に応じて、最小送信電力を増やす こともできます。

#### 3. 送信電力の最適化

項目	デフォルト	推奨設定	備考
基本レートセット	<ul> <li>802.11a:</li> <li>必須:6、12、 24Mbps</li> <li>サポート: 9、18、36、 48、54 Mbps</li> <li>802.11g <ul> <li>必須:1、2、5.5、11</li> <li>Mbps</li> <li>サポート: 6、9、12、 18、</li> </ul> </li> <li>24、36、48、</li> <li>54 Mbps</li> </ul>	高密度: ・ 802.11a/g: ・ 必須:24 Mbps ・ サポート:36、48、 54 Mbps 中~高密度: ・ 802.11a: ・ 802.11a: ・ 必須:12、24 Mbps ・ サポート:18、36、 48、54 Mbps ・ 802.11g: ・ 802.11g: • 802.11g: • 802.11g: • 802.11g: • 802.11g: • 802.11g: • 802.11g: • 802.11g: •	低密度のシナリオで5つを超えるSSID が存在する場合は、ベストプラクティス として、中~高密度の配置に関する推 奨事項を参照してください。
最大プローブ応答送信試行 回数	3	3	1つのBSSに多数のクライアントが存 在する場合(クライアントの生産ライン など)は、値を2に設定します。
マルチキャストレートの最適 化	無効	有効 マルチキャスト パケットのレート設 定を個別に構成します。	無線リソースを節約するために、できる だけ高いレートでマルチキャスト パケッ トを送信します。

4. ブロードキャストとマルチキャストの最適化



項目	デフォルト	推奨設定	備考
ユーザー分離	無効	有効	この機能は、クライアントブロードキャ ストパケットを完全に分離し、ワイヤレ スクライアントが相互に直接到達する ことを禁止します。これは、レイヤ2ブ ロードキャストディスカバリを使用する ワイヤレスプリンタおよびアプリケー ションに影響します。このようなサービ スが存在する場合は、代わりにブロー ドキャスト抑制を使用することをお勧 めします。
ブロードキャスト抑制	有効	有効	該当なし
マルチキャストの最適化	無効	該当なし	この機能は、マルチキャストパケットを ユニキャストパケットに変換して効率を 向上させます。
マルチキャストレートの最適 化	無効	有効	無線リソースを節約するために、できる だけ高いレートを使用してマルチキャ ストパケットを送信します。

5. ロードバランシングの最適化



項目	デフォルト	推奨設定	備考
同じAP上の5GHz無線間で			5GHz無線を2台搭載した3無線デバ
のロードバランシング	有効	有効	イスでのみ使用可能
AP間のロードバランシン		APの密度とオンラインクライ	クライアント数が60未満の場合は、
グ	無効	アントの数に応じて有効化	この機能を無効にすることをお勧め
			します。

#### 6. ラジオフェア(radio fair)のスケジュール

項目	デフォルト	推奨設定	備考
エアタイムフェアネス(ATF)	無効で、FIFOが使用される	サービス要件に応じて有効にする	Wi-Fi 6製品でのみ利用可能です。
※通信時間を公平にする			
クライアントモードベースの レート制限	無効	無効	802.11ac/axネットワークに低速の 802.11a/gクライアントが存在する場
			合は、802.11a/gクライアントをレート 制限できます。



項目	デフォルト	推奨設定	備考
チャネル共有	無効	特に2.4GHzチャネルで干渉が深 刻な場合に有効にします。	この機能を使用すると、一部の弱い 信号を無視して伝送効率を向上させ ることができます。

#### 8. クライアントアクセスの最適化(VIPユーザー分類)



この機能を使用すると、ユーザーはクライアントをレベル1 VIP、レベル2 VIP、および非VIPクライアントに 分類し、異なるポリシーを適用して、アクセス、転送、レート制限、リソース予約、およびクラウドレポートなど の複数の次元からクライアントを制御できます。これは、ID ベースのクライアント制御の要件も満たします。

#### 8. クライアントアクセスの最適化(アクセスガイド)

項目	デフォルト	推奨設定	備考
特定のブロードキャストプ ローブ要求への応答	無効	有効 RSSIしきい値: • 2.4GHz: 18dBm	ベストプラクティスとして、2.4 GHz無線に対して機能をイネーブ ルにします。
スティッキークライアント の拒否	無効	有効 RSSIしきい値: 2.4GHz: 1dBm 5GHz: 12dBm	必要に応じて、しきい値を調整で きます。
バンドナビゲーション	無効	有効	該当なし

### 8. クライアントアクセスの最適化(ユーザーエクスペリエンスの保証)

項目	デフォルト	推奨設定	備考
VIPクライアント	無効	ー部のクライアントがリソース保証 を必要とする場合に有効にする	該当なし

### 8. クライアントアクセスの最適化(クライアントアクセスコントロール)



項目	デフォルト	推奨設定	備考
VIPクライアント	無効	ー部のクライアントがリソース保証 を必要とする場合に有効にする	該当なし
Dot11n/ac/axのみ	無効	クライアントの実際の機能に応じて 有効化	この機能は、dot11a/g/bクライアント のアクセスを制限します。この機能の 使用には注意が必要です。
SSID非表示	有効	有効	該当なし
弱信号クライアントの拒否	無効	有効 RSSIしきい値: ・ 2.4GHz:18dBm ・ 5GHz:12dBm	必要に応じて、しきい値を調整できます。
バンドナビゲーション	無効	有効	該当なし

9. クライアントローミングの最適化(ローミングガイド)



項目	デフォルト	推奨設定	備考
802.11v	無効	有効	該当なし
ローミングナビゲーション	無効	RRMが無効な場合は有効にする	必要に応じて、ビーコンフレームとプ ローブ応答の送信電力を設定します。
スティッキークライアントの拒 否	無効	有効	該当なし
特 定 の ブロードキャストプ ローブ要求への応答	無効	有効	無線リソースを節約するために、でき るだけ高いレートを使用してマルチ キャストパケットを送信します。

#### 9. クライアントローミングの最適化(ローミングの高速化)

項目	デフォルト	推奨設定	備考
802.11k	無効	有効	該当なし
802.11r	無効	有効	初期バージョンのクライアントでは、こ の機能がサポートされていない場合が あります。この機能は注意して使用し てください。

#### 9. クライアントローミングの最適化(強制分離)



百日	╧╼ᆠ╖╘	推奨設定	<b>供</b> 来
- 現日	1 7 7 10 1		调巧
クライアントの再アソシエー	無効	有効	必要に応じてしきい値を調整します。
ション		RSSIしきい値:	
		• 2.4GHz:18dBm	
		• 5GHz:12dBm	



01	APのモードの説明
----	-----------

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安

#### 11 Mesh構成の一例



2	管理VLANをVLAN 1以外	への変更
---	-----------------	------

メッシュネットワーク





H3C

LANケーブルが敷設できない離れた場所に無線LANでネットワーク環境を作る



# AC配下のAP1の設定例 自律AP2の設定例

wlan mesh-profile 1 mesh-id 1 akm mode sae preshared-key pass-phrase simple xxxxxxx mesh-profile enable

wlan ap ROOM-101 model WA6320-JP serial-id 219801A28N8216E004RY vlan 1

interface wlan-mesh 1 mesh-port link-type trunk mesh-port trunk permit vlan all

radio 1

type dot11a channel 36 radio enable mesh-profile 1 mesh-interface 1 mesh peer-mac-address 5ca7-21e7-38a0

radio 2

radio enable service-template user service-template guest service-template boss

gigabitethernet 1

port link-type trunk

port trunk permit vlan all

wlan mesh-profile 1 mesh-id 1 akm mode sae preshared-key pass-phrase simple xxxxxxx mesh-profile enable

interface GigabitEthernet1/0/1 port link-type trunk port trunk permit vlan all

interface WLAN-Radio1/0/1 mesh-profile 1 mesh-interface 1 mesh peer-mac-address 5ca7-21e2-d160 type dot11a channel 36

interface WLAN-Radio1/0/2

service-template guest

service-template user

interface wlan-mesh 1 mesh-port link-type trunk port trunk permit vlan all

# AC配下のAP1の設定例

#

#

#

#

#

version 7.1.064, Release 5482 svsname MeshMaster wlan global-configuration region-code JP radio 2.4g radio 5g radio 6g telnet server enable lldp global enable wlan mesh-profile 1 mesh-id 1 akm mode sae preshared-key pass-phrase simple h3cjapan.com mesh-profile enable password-recovery enable vlan 1 vlan 10 vlan 20 # vlan 30 #

#### wlan service-template boss ssid boss vlan 30 akm mode psk preshared-key pass-phrase simple h3cjapan.com cipher-suite tkip security-ie wpa service-template enable wlan service-template quest ssid guest vlan 20 akm mode psk preshared-key pass-phrase simple h3cjapan.com cipher-suite tkip security-ie wpa service-template enable wlan service-template user ssid user vlan 10 akm mode psk preshared-key pass-phrase simple h3cjapan.com cipher-suite tkip security-ie wpa service-template enable interface NULL0 interface Vlan-interface1 ip address 192.168.0.253 255.255.255.0

interface Vlan-interface10 ip address 192.168.10.253 255.255.255.0 interface Vlan-interface20 ip address 192.168.20.253 255.255.255.0 # interface Vlan-interface20 ip address 192.168.30.253 255.255.255.0 # interface GigabitEthernet1/0/1 port link-mode bridge port access vlan 10 interface GigabitEthernet1/0/2 port link-mode bridge port access vlan 10 interface GigabitEthernet1/0/3 port link-mode bridge port access vlan 20 interface GigabitEthernet1/0/4 port link-mode bridge port access vlan 20 interface GigabitEthernet1/0/5 port link-mode bridge port access vlan 30 interface GigabitEthernet1/0/6 port link-mode bridge port access vlan 30



# AC配下のAP1の設定例(続き)

role name level-0 description Predefined level-0 role # role name level-1 description Predefined level-1 role # role name level-2 description Predefined level-2 role # role name level-3 description Predefined level-3 role # role name level-4 description Predefined level-4 role role name level-5 description Predefined level-5 role # role name level-6 description Predefined level-6 role Ħ Role name level-14まで省略 user-group system local-user admin class manage password simple h3cjapan.com service-type ssh telnet http https authorization-attribute user-role network-admin # wlan auto-ap enable wlan auto-persistent enable wlan tcp mss 1360

#

wlan ap-group default-group vlan 1 radio 2.4g radio 5g radio 6g # wlan virtual-ap-group default-virtualapgroup wlan ap ROOM-101 model WA6320-JP serial-id 219801A28N8216E004RY vlan 1 interface wlan-mesh 1 mesh-port link-type trunk mesh-port trunk permit vlan all radio 1 type dot11a channel 36 radio enable mesh-profile 1 mesh-interface 1 mesh peer-mac-address 5ca7-21e7-38a0 radio 2 radio enable service-template user service-template guest service-template boss gigabitethernet 1 port link-type trunk port trunk permit vlan all # cloud-management server domain cloudnet.h3c.com # return

# 自律AP2の設定例

# version 7.1.064, Release 2449P15 # sysname ANNEX-01 # clock timezone tokyo add 09:00:00 clock protocol ntp wlan global-configuration # telnet server enable # port-security enable # lldp global enable lldp hold-multiplier 8 # wlan mesh-profile 1 mesh-id 1 akm mode sae preshared-key pass-phrase simple h3cjapan.com mesh-profile enable password-recovery enable # vlan 1 # vlan 10 # vlan 20 #

wlan service-template guest ssid guest vlan 20 akm mode psk preshared-key pass-phrase simple h3cjapan.com cipher-suite ccmp cipher-suite tkip security-ie rsn security-ie wpa service-template enable # wlan service-template user ssid user vlan 10 akm mode psk preshared-key pass-phrase simple h3cjapan.com cipher-suite ccmp cipher-suite tkip security-ie rsn security-ie wpa service-template enable # interface NULL0 interface Vlan-interface1 ip address dhcp-alloc # interface GigabitEthernet1/0/1 port link-type trunk port trunk permit vlan all interface GigabitEthernet1/0/2 #

# interface WLAN-Radio1/0/1 mesh-profile 1 mesh-interface 1 mesh peer-mac-address f474-880b-4e54 type dot11a channel 36 interface WLAN-Radio1/0/2 service-template user service-template quest # interface WLAN-Mesh1 port link-type trunk port trunk permit vlan all scheduler logfile size 16 # line class console user-role network-admin # line class vty user-role network-operator line con 0 user-role network-admin # line vty 0 31 authentication-mode scheme user-role network-operator # 以下省略

HBC The Leader in Digital Solutions


01	APのモードの説明
----	-----------

02 デモ構成

03 Anchor-acのCloudnetからのアクセス

- 04 同一セグメントに複数のマスターAnchor-ac
- 05 ACからAPへtelnet
- 06 APをルーター越しでACが管理
- 07 ロードバランスの設定
- 08 電波リソース管理の設定
- 09 ローミングの設定
- 10 最適化パラメーターの設定目安
- 11 Mesh構成の一例



```
12 管理VLANをVLAN 1以外への変更
```

73

## APの設定で管理VLANを指定する方法



デフォルトでは、H3CデバイスはVLAN 1で管理パケットとサービスパケットの両方を送信します。このデフォ ルトVLAN設定を使用すると、セキュリティやその他のネットワークの問題が発生する可能性があります。 このドキュメントでは、中央集中型転送モードおよびローカル転送モードでのWLANネットワークに対する VLAN配置の推奨事項を提供することにより、VLAN配置を最適化してセキュリティとパフォーマンスを向上 させるのに役立ちます。

## 重要:

ベストプラクティスとして、APで管理VLANを指定するのは、APでデフォルトVLAN(VLAN 1)以外をを使用したい場合など、特別な場合だけにしてください。

APでVLAN 1以外のVLANを管理用に使用するには、APでmanagement-vlanコマンドを実行します。次に 例を示します。例えばVLAN 100を管理VLANにするには:

<ap1> system-view

[ap1] wlan management-vlan 100

さらに管理VLANに関して知りたい方はドキュメントセンターの「H3C WLAN装置 管理VLAN配置ガイド」を 参照してください。



www.h3c.com

www.h3c.com